



## 新技術習得交流事業(先進地視察)について

昨年度に引き続き、新たに活動を実践する際に参考となる国内の最新の漁業活動や、漁業に関する知識、漁獲物の付加価値向上など、先進事例を学ぶための漁業士研修事業を、平成29年9月27日から29日までの日程で実施しました。

今回の視察テーマは、「磯焼け対策」です。本県沿岸では、近年、牡鹿半島以北で磯焼けが進行しており、重要な磯根資源であるアワビやウニの実入り低下(やせアワビ、質の悪いウニ)が確認されています。特に、ウニについては、震災後、採捕する漁業者が減少し、ウニ増加に伴う摂餌圧の増大により、磯焼けが進行するという悪循環に陥っております。

そのため、関係機関と連携し、漁業者自らが磯焼け対策に取り組んでいる、「東しゃこたん漁業協同組合」と「地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 中央水産試験場」を訪問し、研修を行いました。

研修には、当支部から、西條幸正支部長(JF 北上町十三浜支所)と、高橋陽一指導漁業士(JF 雄勝町東部支所)が参加しました。

今回の視察により、磯焼け対策及び磯根資源の実入り向上のポイントを知ることができたことから、管内漁業士や、青年部・研究会にも周知し、本地域の磯根資源の実入り向上に役立てたいと思います。



中央水産試験場での意見交換      東しゃこたん漁協の森作り現地視察      東しゃこたん漁協の方と意見交換

## 宮城県漁業士会中部支部地区懇談会について

当支部管内では、カキ、ワカメ、ホタテ、リなど様々な養殖が行われておりますが、いずれの養殖種においても、経営の安定確保が課題となっております。

そのため、宮城県水産業経営支援協議会の藤島武雄さん並びに北村俊幸さんを講師として招き、「宮城県における養殖業の経営安定」についてと題し、今後の漁業経営改善に対する具体的な対応策を検討できるよう地区懇談会を開催しました。

地区懇談会は地域の養殖形態に即した意見交換となるよう、2地区に分け9月25日と1月30日の2回開催しました。

両日とも、参加者から自らの経営に関する現状を基に積極的な意見交換が行われ、今後の漁業経営に役立つ情報を得ることができ、実りある懇談会となりました。



9月25日(1回目)



1月30日(2回目)

## 浜情報 ～各浜で養殖生産が行われています～

### カキ剥き作業が行われています!!

昨年10月の台風21号により、各浜のカキ養殖など、大きな被害を受けましたが、今漁期は、震災以降初めて、9月29日からカキ剥きがスタートすることができ、各浜も活気づいています。

坂下隆指導漁業士(JF 河北町支所)も長面浦地区でカキ養殖に従事している一人です。

坂下指導漁業士は、震災後に父親の下でカキ養殖を始めたため、地元の中でも経験は浅いですが、何事にも積極的に参加して経験を積んでいるところです。

一昨年からは、長面浦で地種を採るための天然採苗に取り組んでいます。

また、趣味はドライブで、休みがあればふらりと県外まで出かけることもあるとのこと。

写真を見て思った方もいるかもしれませんが、仙台出身のお笑い芸人さんにそっくりで、長面浦にテレビスタッフが来た際にも、「プライベートですか?」と聞かれるほどです。

「のんびり村」で漁業体験活動も行っておりますので、機会があれば参加してみたいと思います。



さかした たかし 指導漁業士  
(平成29年第138号指導認定)



### ワカメの養殖が行われています!!

10月下旬から11月上旬にかけてワカメ種苗の挟み込みがスタートしました。

管内の北部の十三浜地区においては、1月上旬から刈り取りが始まっていますが、表浜地区では3月からの刈り取りに向けて、カキ剥きと平行してワカメの管理を行っています。

木村雅光青年漁業士は、小淵地区でカキ養殖とワカメ養殖を行っています。今年の生育状態を伺ったところ、「挟み込み直後は一部で芽が落ちたが、その後は順調に生長している」とのことです。人手が足りず求人を出しても応募がないので、苦労しているようです。

「仕事に追われる日々だが、体調管理に気をつけて頑張りたい。そして、時間を見つけてカラオケにも行きたい。」と力強いコメントをいただきました。



きむら まさみつ 青年漁業士  
(平成27年第162号指導認定)



## ホタテの半成員が搬入・耳吊り作業が行われました。

管内各浜において、10月下旬から半成員の搬入が始まり、耳吊り作業が行われました。

近年は、半成員の価格上昇や、へい死が多く見られるなど、厳しい状況にありますが、今期は順調な生産になるよう期待を込めて、各浜では精力的に耳吊り作業が行われていました。

阿久津英法青年漁業士(JF 雄勝湾支所所属)は、明神地区において、ホタテ養殖を行っています。

若くして漁業者となり、ホタテ養殖を軸として、カキ・ホヤも行っており、マルチに活躍されています。

取材にお邪魔した際に搬入された半成員の状態は、まずまずとのことで、このまま出荷まで順調に推移することを期待してあります。

仕事が忙しくて休む間もないとのことでしたが、養殖作業を行いながら釣りを楽しんで息抜きをしているとのこと、根っからのフィッシャーマンという印象を受けました。

今後も体調に気をつけながら生産活動を行っていただければと思います。



あくつ ひでのり  
阿久津 英法 青年漁業士  
(平成 29 年第 178 号青年認定)



## ノリの摘採が最盛期を迎えています。

当管内では、8月下旬からノリの陸上採苗が行われ、順調な育苗期を経て11月中旬から摘採が行われています。

秋芽生産は順調に収穫され、現在は冷凍網による生産が行われています。

生産量は昨年度を、やや下回るものの、生産額は、好調であった昨年度を上回っています。

中井裕紀青年漁業士(JF 石巻湾支所所属)は、ノリ生産者ではありますが、カキ生産者が多く在籍している支所研究会で会長を務めたこともあり、カキ祭りにも参加し、会員をまとめ上げるなど、浜のリーダーとしての才覚を見せています。

今漁期のノリについては、「値段も収穫量もまずまず」と喜びの一方で、「冷凍網の色が早い段階で落ちたのが悔やまれる」と、苦しさも感じ出ていました。

収穫時期の冬期はもちろんのこと、夏期も陸上採苗など本業が忙しすぎて、趣味のバイクツーリングに行けていないとのこと。会員の皆様の中にツーリングが趣味の方がいれば、是非お誘いいただき、漁業士バイクツーリングを企画し、交流を図るのも楽しいのかもしれない。



なかい ゆうき  
中井 裕紀 青年漁業士  
(平成 29 年第 180 号青年認定)



## みやぎ漁師カレッジ実施

前号でもお知らせいたしましたが、県では、新規漁業就業者を確保するために、平成29年6月1日から「みやぎ漁師カレッジ長期研修」を開講し、同12月22日までの7ヶ月間、女川町まちなか交流館を拠点に、沿岸漁業への就業、定着前の準備のための研修支援を行いました。

当管内では、女川町支所所属の鈴木公義指導漁業士と高泉元幸青年漁業士にも協力いただき、全く漁業に携わったことのない研修生2名と、既に担い手として浜で就業しているものの、漁業に関する知識と資格習得を目指していた5名が、無事に研修を終えることが出来ました。

また、平成29年8月21日から5日間で行われた11名参加の短期研修においては、齋藤幸一指導漁業士と内海広志指導漁業士に協力いただきました。参加者の中には、既に南三陸町でワカメ養殖に従事している方もいるとのこと。

協力いただいた皆様には、この場を借りて改めてお礼申し上げます。現在、「みやぎ漁師カレッジ長期研修」2期生の募集を行っていますので、会員の皆様、引き続き御協力をお願いいたします。



### 長期研修のチラシ

## 事務局からのお知らせ

- ①平成29年度中部支部漁業士会事業として計画されていた、会員名刺を作成しましたので、是非、御活用ください。また、名刺の追加が必要な場合、事務局に御連絡ください。
- ②石巻合同庁舎の移転に伴い、事務局も引っ越すこととなりました。平成30年3月5日(月)から、新庁舎で運営いたしますので、お近くにお出かけの際には、是非お立ち寄りください。
- ③当支部の通常総会を平成30年6月下旬から7月下旬に開催する予定です。役員の皆様をはじめ、会員の皆様におかれましても、是非出席いただきますようお願いいたします。

宮城県漁業士会

指導漁業士  
宮城丸(カキ・ノリ・ワカメ・ギンザケ)  
宮城 県太郎

〒986-0000  
住所：宮城県石巻市〇〇〇〇  
TEL: 0225-95-7914 FAX: 0225-96-2698  
携帯：080-1111-2222

### 名刺サンプル



新庁舎移転先  
住所：石巻市蛇田字新沼12番地4街区1区画

## 事務局から

【追伸】  
今年度も残り約1ヶ月となりました。会員の皆さまにおかれましては、浜作業の最盛期を向かえ、忙しい日々をお過ごしのことと思います。まだまだ寒い日が続くかと思っておりますので、風邪をひかぬよう、お身体に気をつけてください。さて、私事ですが、この度4年9ヶ月在籍しました水産漁港部を卒業することになりました。水産業について何も知らなかった私にとって海での作業は全てが新鮮であり、たくさんのお話を学ばせていただきました。またどこかでお会いできる日を楽しみにしております。今までありがとうございました(^\_^)《事務局の紅一点 K・T より》

宮城県漁業士会中部支部事務局  
宮城県東部地方振興事務所  
水産漁港部水産振興班  
〒986-0812  
石巻市東中里1丁目4-32  
宮城県石巻合同庁舎 4階  
TEL 0225-95-7914  
FAX 0225-96-2698